

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和55年6月7日

第9報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	40		
(藍) <i>Anabaena</i> sp.*	40		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	420		
(珪) <i>Melosira italica</i>	240		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	40		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	920	◎	◎
(緑) <i>Tetraspora lacustris</i>	320		
(緑) <i>Hormidium</i> sp.	20		
(緑) <i>Quadrigula chodatii</i>	80		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	640	○	
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	80		○
(藍) 藍藻綱	80	2.8	6.3
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	420	14.6	2.9
(珪) 珪藻綱	320	11.1	8.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	920	31.9	41.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1140	39.6	40.7
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2880	総体積	3.76E+06
種類数	13	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし * 印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	920

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	640

植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

植物プランクトン第2優占種



Pediastrum biwae
(ピワクンショウモ)
緑藻綱

16、32、64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。